

指揮：安藤亮

Conductor: Ryo Ando

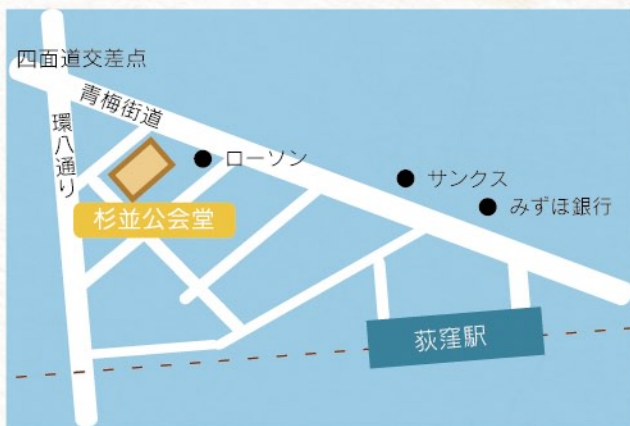
アンサンブル・ジュピター音楽監督。第1回定期公演から現在までタクトを執り、精緻かつ情熱的な音楽作りによって楽団とは篤い信頼関係で結ばれている。また、モーツァルト作品を必ず盛り込むプログラミングなど、楽団の個性に磨きをかける手腕は、聴衆からも好評を博している。

1955年鎌倉生まれ。5歳からピアノ、12歳からチェロを始める。チェロを三谷広樹、菅野博文、アダルベルト・スコッチ、室内楽を福富俊一、原田幸一郎の各氏に師事。1979年、早稲田大学在学中に「早稲田大学フィルハーモニー管絃楽団」を創立、第50回記念定期演奏会ではチェリストとして小林研一郎氏と共演した。現在同楽団の相談役兼トレーナー。また、1985年より演奏家仲間との「ニューイヤーコンサート」、1997年より室内楽シリーズ「Ryo's Bar」を開催するなど、その活動は多岐に渡っている。

アンサンブル・ジュピター

Ensemble Jupiter

2005年、早稲田大学フィルハーモニー管絃楽団出身のメンバーを中心に結成。ウィーン古典派の楽曲を中心としたプログラムと「室内楽の延長線上」を理念とするオーケストラ・アンサンブルで演奏活動を展開、モーツァルト、ベートーヴェンといったレパートリーの他、ブラームス、メンデルスゾーン、またフォーレやストラヴィンスキーの作品まで取り上げている。毎年9月の定期公演の他、2009年春より「スプリングコンサート」を開催。団員主催による室内楽公演も多数行なわれている。



ACCESS

杉並公会堂

〒167-0043
東京都杉並区上荻1丁目23-15
TEL 03-3220-0401

JR中央線・東京メトロ丸の内線
荻窪駅より徒歩7分